

四国堰堤ダム88箇所巡礼

ダムは、子供たちが写生に行くような巨大な構造物で存在感があり、恩恵を受けている人が多いはずなのに、最近は何となく悪者扱いされている。ダムはもっとカッコいい存在のはずだ。よし、堰堤ダム88箇所巡礼を企画しよう！！

このたび、四国堰堤ダム88箇所巡礼運営委員会は、四国の河川と四国の堰堤のPRのために全国で初めて堰堤巡礼ツーリズムの企画をしました。この巡礼キャンペーンは、四国在住の一般の方または一部四国島外の方に、88箇所のダムを巡礼していただくことで、四国と四国の河川に対する理解を深めるとともに、古来の日本らしさが残る四国の風土の中で「堰堤のある風景」を大切に思っていたく事を目的とした事業です。

詳しくは、下記HPを見て下さい。
<http://dam88.info/>

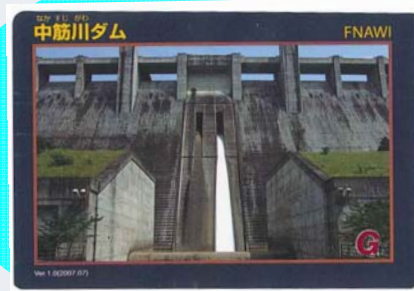
ダムカード集めませんか？

国土交通省と水資源機構の管理するダムでは、ダムのことをより知ってもらうために「ダムカード」を作り、ダムに来てくれた方のみ配布しています。カードは紙製で63mm×88mm。掲載する情報は全国で統一しており、表はダムの写真、裏はダムの形式や貯水池の容量、ダム建設の技術、といった基本的な情報からちょっとマニアックな情報までを凝縮して載せています。（国土交通省HPより）

カードは100枚以上あり、レアと言われるものもあります。

※ダム愛好家の中には熱心なコレクターもいるようです。

中筋川ダムカード



中筋川ダムのカードは中筋川ダム管理庁舎でもらうことができます。

【平日】2F執務室 8:30~17:15

【休日】庁舎裏側入口、インターホンより、庁内情報連絡員にご連絡ください。

シジュウカラ・ヤマガラ用巣箱のかけ方

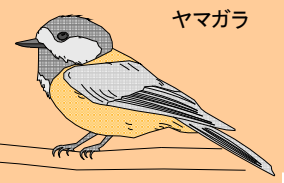
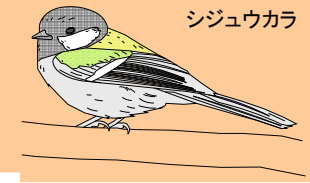
☆準備するもの



※水にぬらして使うと縛った後でゆるみぬくくなります。

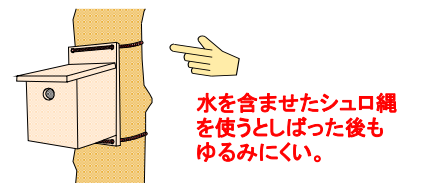
シジュウカラ

ヤマガラ



☆巣箱をかける場所と注意点

- 巣箱をかける場所
 - ・巣箱の入り口に障害物がなく開けた場所
 - ・入口の近くに大きな枝がなく、風などでゆれたりしないしっかりとした木。
 - ・人の手の届かない2.5メートル程度の高さ。（安全な場所であれば1.5m~2.0m程度でもよい。）
- 注意すること
 - ・しっかりと固定する。（グラグラしている巣箱は利用してくれません）
 - ・複数の巣箱をかける時は、間を最低でも10mほどあける。（ナワバリがあるため近すぎると両方の巣箱を使うことはありません）



☆巣箱をかける時期

- 12月~1月
 - ・シジュウカラ等は12月には巣作りの場所を探しはじめますのでなるべく12月~1月頃の間には巣箱をかけましょう。
 - ・早くかけすぎると毛虫やくも・ハチなどが先に利用してしまいますし、遅すぎると子育ての時期に間に合わなくなります。



スズメバチが利用した巣箱

☆その他の注意点

- 絶対にさわったり、のぞき込んだりしない。
- ・営巣中（親鳥が巣を作ること）や抱卵中（親鳥が卵を抱えてあたためること）は絶対に巣箱に近づいたり、さわったり、巣箱の中をのぞいたりしてはいけません。親鳥が危険を感じて巣を捨ててしまい巣箱に入らなくなります。年に2~3回巣箱を使う場合がありますので、子育ての時期が終わる9月頃では巣箱に近づいたりせずそっと見守ってあげましょう。



☆巣箱の管理

- 次にまた利用してもらうために掃除をする。
- ・使い終わった巣箱は毎年掃除をしなければ次に利用してくれません。中の古い巣材（巣の材料）を取りのぞいてきれいにし、天気の良い日に太陽の光をあてておきましょう。そのままにしておくとダニの発生やカビの原因になってしまいます。また、壊れた所があれば修理しておきます。



古い巣材



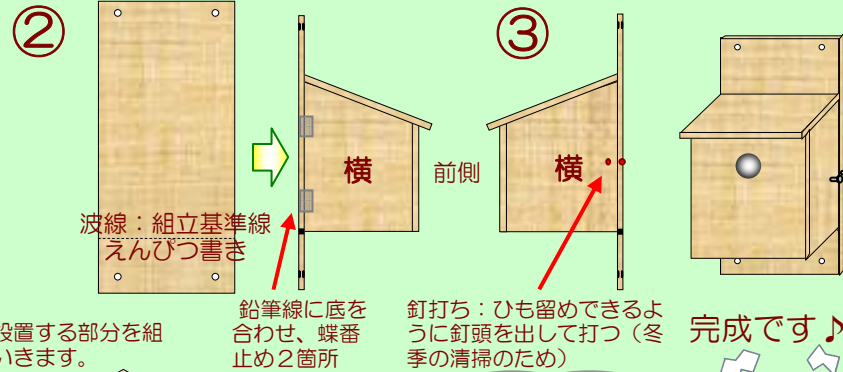
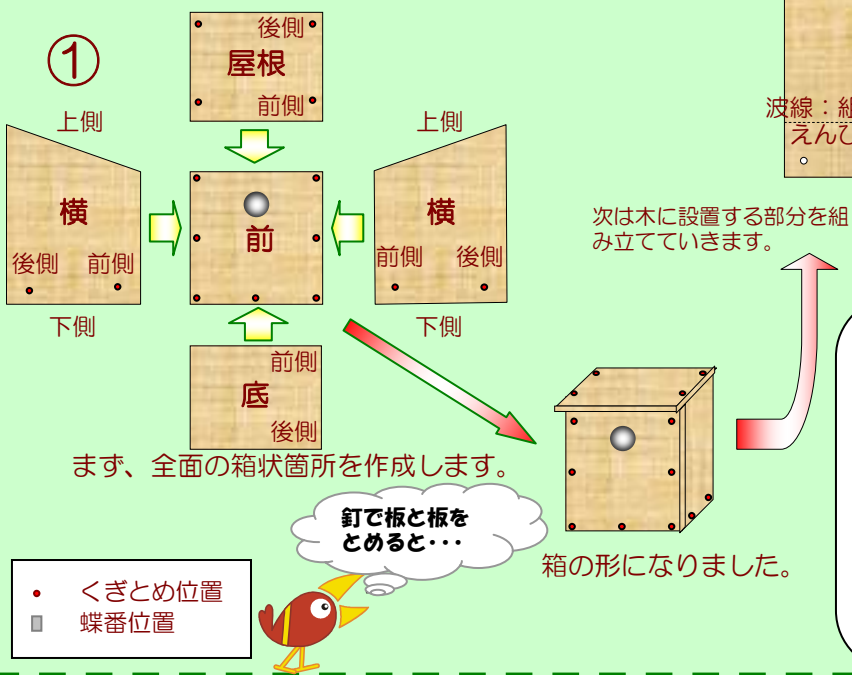
掃除前

掃除後

※巣箱かけは高所の作業をとめない危険ですので、子供さんは大人と一緒にするようにしましょう。

シジュウカラ・ヤマガラ用の巣箱の組み立て方

中筋川ダムでバードウォッチングの後に行われる巣箱作り。その作り方を取り上げてみました。

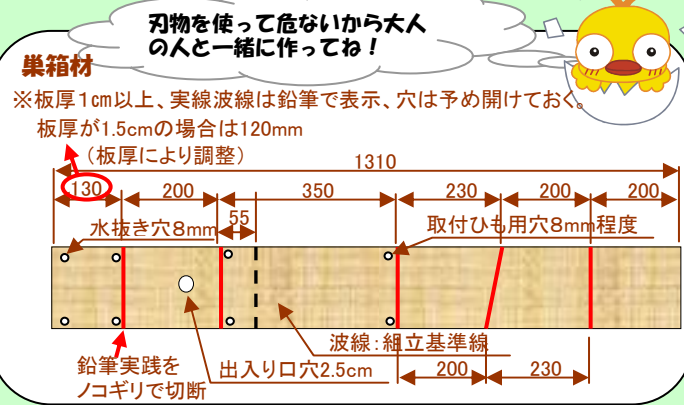


次は木に設置する部分を組み立てていきます。

鉛筆線に底を合わせ、蝶番止め2箇所

釘打ち：ひも留めできるように釘頭を出して打つ（冬季の清掃のため）

完成です♪



巣箱材 ※板厚1cm以上、実線波線は鉛筆で表示、穴は予め開けておく。板厚が1.5cmの場合は120mm（板厚により調整）

鉛筆実践をノコギリで切断